

お取引先様説明会資料

新EDIシステム説明会 (流通BMS)



株式会社ヤマザワ薬品

1

概 要

2

運用上の注意点

3

運用スケジュール/ご料金について

4

今後のスケジュールとお願い事項

5

質疑応答

概 要



新EDIシステムの目的

- 現状では、ヤマザワ薬品からJCA手順、電話、FAX等で発注し、お取引先様にて受注していただいております。しかし、2024年1月以降、ISDNサービス終了の予定もあるため、インターネット回線を使用する新EDIシステムへ移行致します

現状



新EDI



新EDIシステムの2種類の仕組み

- 新EDIシステムでは2つの方式をご用意いたします。
- 現在電話・FAXで発注させていただいているお取引先様はWeb-EDIへの移行が比較的容易です。

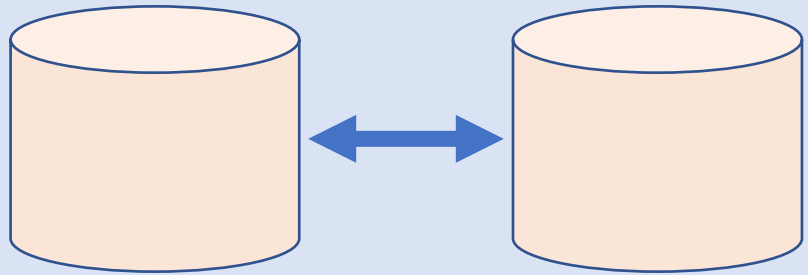
Web-EDI

The screenshot displays the Web-EDI interface. The top section shows a list of transactions with columns for transaction type, date, time, and status. Below this, a detailed view of a specific transaction is shown, including a table of items with columns for item code, description, quantity, and price. The interface is designed for easy data entry and review.

Microsoft Edgeなどの「ブラウザ」を使って、データをアップロード/ダウンロードする形式の電子取引です。

流通BMS

こちらの方法のご説明となります。



お取引先様と弊社の基幹システム同士を結ぶ仕組みです。

EDIシステムの2種類の仕組み（メリット・デメリット）

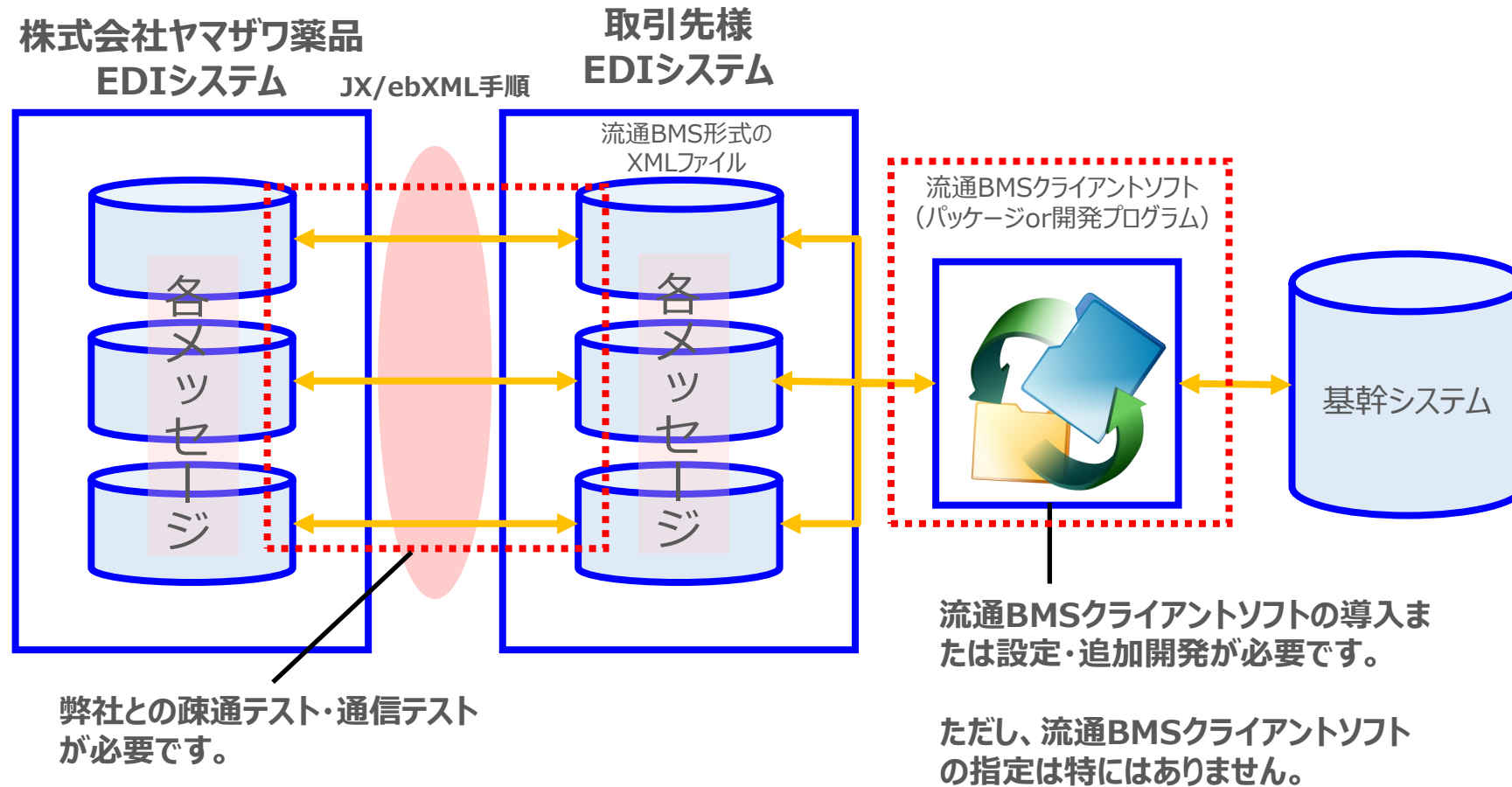
- 2つのEDI方式のメリット・デメリットは以下の通りです。

EDIシステムの種類	メリット	デメリット
流通BMS	■ 自動運転が可能	■ 初回導入時はパッケージの購入または開発が必要（既に導入済みであれば安価に開始できる） ■ 通信テストの工数がかかる。（テスト時のエラーの原因切り分けや対応への工数がかかる）
Web-EDI	■ 開発やパッケージ投資は不要（インターネット回線があれば始めることができる。） ■ カンタンなテストのみで開始をすることができる（ログインとデータのダウンロード・アップロードの確認、テスト時にエラーが起きることも少ない）	■ 手作業の運用が必要 ✓ 受注データダウンロード ✓ 出荷データアップロード ✓ 受領データダウンロード ✓ 支払案内書印刷 ✓ 基幹システムへの変換・入力・取込等



ご対応が必要な領域

- 今回、流通BMSによるEDIを開始するにあたり、以下の2つの赤枠の部分でのご対応をお願いします。
BMS対応のクライアントソフトの導入・開発と、疎通テスト・通信テストです。



流通BMS実施概要

- 以下、流通BMSの実施概要となります。

アプリケーション ベンダー	■ 株式会社テスクのWeeks（ウィークス）を利用いたします。 ■ 流通BMSの標準仕様に則ったEDIアプリケーションです。
対象メッセージ 通信手順	■ メッセージ : 発注/出荷/受領/返品/支払 ■ 通信手順 : JX/ebXMLのいずれか
開始時期	■ 全部門 : 2023年5月中開始予定 ※決定次第ご連絡いたします。



【ご参考】流通BMS導入概要

- 以下のサイトで流通BMSを導入されるお取引先様への導入ガイドラインを掲載しています。

【流通BMS導入ガイドライン】

http://www.dsri.jp/ryutsu-bms/standard/standard01_2.html

資料名	ポイント
導入ガイドライン (概要編)	● 流通BMSの概要や動向・導入効果が記載されています
導入ガイドライン (業界編)	● 導入方法により異なりますが、お取引先様のシステム改修対象範囲が記載されています。 ● 通信手順の特徴が記載されています。
導入ガイドライン (システム編)	● 流通BMSを導入する際の実装方法の概要と留意点が記載されています。

【ご参考】流通BMS導入概要

- 通信手順選択の目安
お申込み時、お取引先様の条件にあった通信手順をご選択いただく必要がございます。
取引量等を目安にご検討下さい。（導入コストには月額費用・開発費用は含まれておりません。）

項目\取引規模	小規模	中規模	大規模
導入タイプ	(Web-EDI) クライアント型	クライアント型 サーバー型	サーバー型
通信プロトコル	(インターネットEDI) JX手順	JX手順	ebXML手順 JX手順 (AS2手順)
データ件数目安 (月単位)	3万件以下	3万件～10万件	10万件以上
通信時間目安	インターネットの 利用形態に準ずる	5分以内	5分以内
通信方法	手動受信	手動、または自動受信 ※開発環境による	自動受信
導入コスト	インターネット回線利用料・ その他機器購入費用	開発方法によるがクライアント型は サーバー型より安価	開発方法による

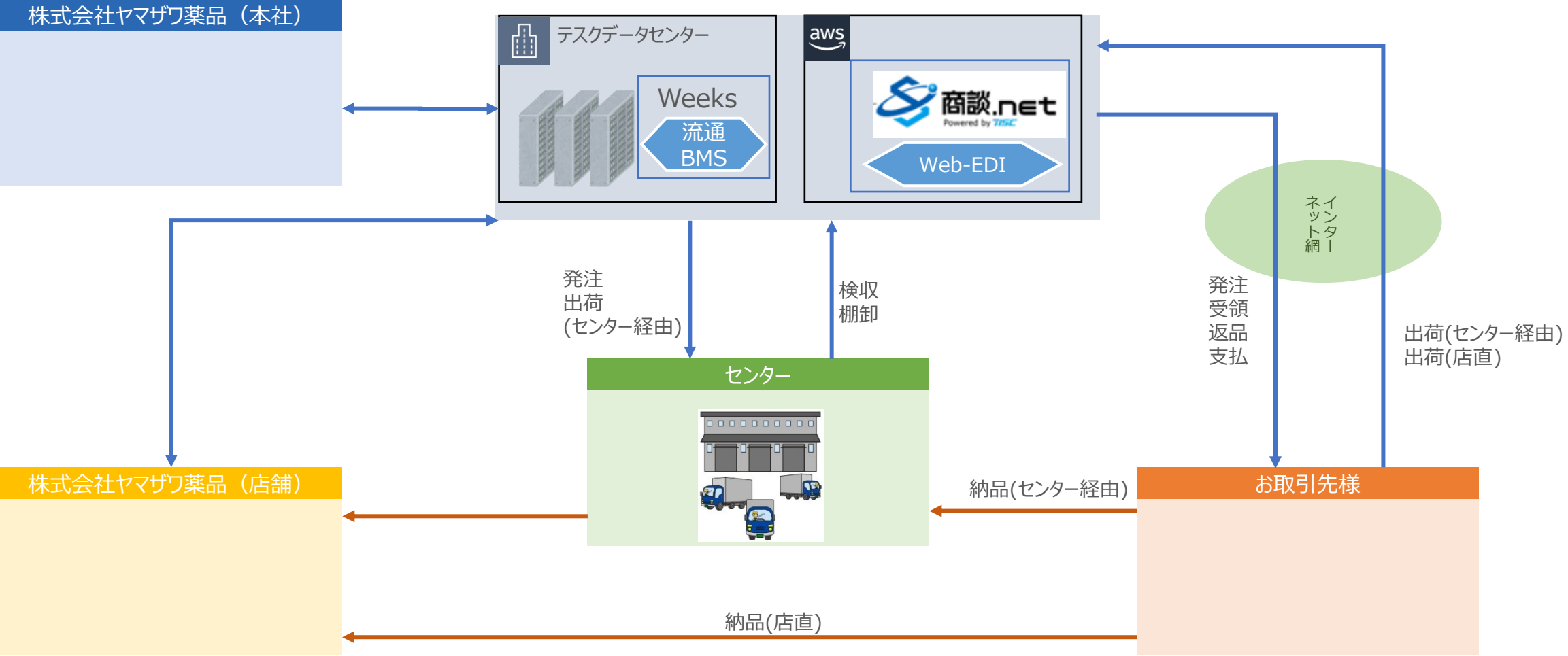
【ご参考】流通BMS・Web-EDI導入コスト概要

● 導入コストの目安

	Web-EDI	流通BMS(クライアント型)
ハード	新規購入、または既存機器の増強	新規購入、または既存機器の増強
ソフト	セキュリティ関連	セキュリティ関連 EDIパッケージ (保守込みで約20～30万円程度)
ネットワーク	インターネット回線利用料	インターネット回線利用料
開発費	自社基幹システムとEDIデータとの連携 マッピングの相違点 等	自社基幹システムとEDIデータとの連携 マッピングの相違点 等
月額費用	ハード／回線の保守	ハード／ソフト／回線の保守
その他	特になし	GS1事業者コードの取得 (1,500円～約25万円 ※3年間分) SSLクライアント証明書 (15,000円<税別> ※3年間分)

運用上の注意点

流通BMS・Web-EDIデータ連携概要



新EDIシステムでの運用詳細 発注～出荷

- 大まかな流れについて説明させていただきます。

1	発注データ 受信	■ 発注メッセージを受信し、ピッキングリスト等で発注数をご確認のうえ、出荷業務を行ってください。
2	出荷データ 入力・送信	■ 弊社の発注メッセージに対する確実なご納品、正確な出荷メッセージの送信をお願い致します。 （欠品等の場合は確実なデータの変更をお願い致します。） 出荷メッセージは、発注メッセージに対して、全伝票・全行での送信をお願いいたします。 ■ 店直のお取引様の場合 ・出荷データの送信のタイミングは「納品日当日 7:00まで」 ・出荷始まりの出荷データについても送信いただけます。 ■ センター経由納品のお取引先様の場合 ・出荷データの送信のタイミングは「商品到着当日の10：00 ～21:30まで」とさせていただきます。 ・出荷始まりの出荷データについては対応できませんので、別途伝票を起票していただき、センターへ納品していただきます。

新EDIシステムでの運用詳細 納品・検品

- 以下、流通BMSの実施概要となります。

3	納品	■ 納品先は従来通りの「センターもしくは店舗」にお願いいたします。 ■ 店直のお取引様の場合 貴社システムにて「納品リスト」を発行し、添付をお願いいたします。 ■ センター経由納品のお取引先様の場合 貴社システムにて「納品リスト」を発行し、添付をお願いいたします。
4	弊社での 検収	■ 商品の受け入れに関するルールは現状と変更はありません。 ■ 納品時に欠品・破損があった場合も従来通りの対応いたします。 結果を受領、返品データでお返しします。

新EDIシステムでの運用詳細 受領・返品・支払

- 以下、流通BMSの実施概要となります。

5	受領データ 受信・確認	■ 受領データの内容をご確認いただき、認識の差異があれば弊社情報システム部へご連絡下さい。 ■ 値引きデータは受領データに含まれます。 ■ 数量訂正は、「同一伝票番号での『後優先』処理」とします。
6	返品データ 受信	■ 今まで通り、バイヤーから返品可否確認後、返品を実施します。 ■ 数量訂正は、「同一伝票番号での『後優先』処理」とします。 ■ 商品返品 of 現物・伝票の運用は、現状通りです。
7	支払データ 受信	■ 新EDIシステムでは、支払いデータの送信を実施致します。 ■ 未実施のお取引先様へは個別にご相談させていただきます。 ■ お支払金額は送信内容で確定となり、送信後に発覚した差異は翌締以降での精算とさせていただきます。



新EDIシステムでの運用詳細 各コード体系

- 以下のルールに沿って各コードを生成しております。
- 店舗コード、部門・分類コードについては、情報共有サイトにコード表を提示いたします。

商品コード	■ JANコード、自社コード（インストアPLU）運用となります。
店舗コード	■ 現行システムの内容を引き継ぎます。 ■ 新コードについては、後日情報共有サイトにて公開します。
部門・分類コード	■ 部門・分類コードは、現行システムの内容を引き継ぎます。 ■ 新コードについては、後日情報共有サイトにて公開します
取引先コード	■ 基本的に現行使用している取引先コードを使いますが、変更の必要があるお取引先様については、個別に調整させていただきます。



納品リスト レイアウトサンプル

取引先 : 9100
店舗 : 332
部門 : 80
特売区分: 定番

株式会社テスク商事
大井店
卵

納品リスト

発行日時 : 2018/09/14 09:14:13

納品予定日 : 2018 年 02 月 19 日

伝票番号	JANコード	商品名	入数	発注数	納品数	原単価	原価金額	販売単価	販売金額	出荷差異理由	備考
非EOS 80633782	4902000000000	デ일리エッグ 赤穂の源 6個	1.0	12.0	12.0	145.00	1,740	198	2,376	欠品なし	
	4902000000001	デ일리エッグ ココナ 4個	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000002	デリヨーグルト 3個	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000003	デリプロセスチーズ 6P	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
伝票合計 :							3,540		4,860	税率 : 8.0%	課税(外)
非EOS 80633783	4902000000000	デ일리エッグ 赤穂の源 6個	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000001	デ일리エッグ ココナ 4個	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000002	デリヨーグルト 3個	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000003	デリプロセスチーズ 6P	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
	4902000000004	デリプロセスチーズ ベッパー 6P	1.0	6.0	6.0	100.00	600	138	828	欠品なし	
伝票合計 :							3,000		4,140	税率 : 8.0%	課税(外)
部門合計 :							6,540		9,000		
										伝票件数 :	2件
店舗合計 :							6,540		9,000		
										伝票件数 :	2件

スーパーテスク

1/1

運用スケジュール/ ご料金について

新EDIシステムでの運用詳細 運用スケジュール

- 運用スケジュールは以下をルールとなります。

メッセージ種	送受信	頻度	時刻
発注メッセージ	ヤマザワ薬品→お取引先様	毎日	14時30分頃、19時30分頃 ※締め時間に変更はありません。
出荷メッセージ	お取引先様→ヤマザワ薬品	毎日	【店直納品の場合】 納品日当日 7:00まで 【センター経由納品の場合】 商品到着当日の10:00～21:30まで
受領・返品 メッセージ	ヤマザワ薬品→お取引先様	毎日	納品日翌日 8:00～
支払メッセージ	ヤマザワ薬品→お取引先様	毎月	支払締め翌日 8:00～

※毎日0:00～4:00間はサーバーメンテナンス時間帯の為、送受信ができない可能性があります。



ご利用料金について

- ご利用料金につきましては、後日のご案内を予定しております。

スケジュールと お願い事項

導入スケジュール

- サービス開始は、2023年5月中を予定しております。

	内容	日程
お申し込み	■ ご参加検討をいただき、参加いただく場合は、EDIテスト申込書に記入の上ご提出ください。	～ 2022年12月23日（金） ※その後も受付は致します。
テスト	■ 本番稼働までには必ずテストをお願いいたします。	2023年1月25日（水） ～ 2023年3月31日（金）
本番稼働	■ 右記の日程で開始します。 ■ 新旧切替についての詳細は別途ご案内します。	全部門 2023年5月中開始予定 ※決定次第ご連絡いたします。



皆様へのお願い

- 今回、皆様に具体的には以下のお願いがございます。

1	申込書類のご提出	■ EDIテスト申込書にご記入後、メールにてご返信お願い致します。 ※送付先 sys@yamazawa-drg.co.jp
2	協定シートのご提出	■ 流通BMSで参加申し込みいただいた取引先様にはテスク社よりメールで協定シートをお送りします。必要事項を埋めてメールにてご返信ください。
3	テスト実施のご協力	■ 疎通テスト・送受信テストにご協力ください。 ■ 具体的なスケジュールについては協定シートご提出後、ご連絡をさせていただきます。
4	流通BMS対応 クライアント証明書	■ 流通BMSの認証方式がクライアント認証のため、取引先様ごとにクライアント証明書が必要です。 ■ 流通BMSクライアント認証での通信実績がある場合、追加の購入は必要ありません。 https://www.einspki.jp/services/services_foredi/

次頁続きます。



皆様へのお願い

- 今回、皆様に具体的には以下のお願いがございます。

5

返品メッセージについて

- 返品メッセージは、インボイス制度に対応しているVer2.1のフォーマット（譲渡年月が追加されている）になります。テスト時からになりますので、ご対応をお願いします。

お問合せ先

- 資料について
今後、以下のURLに情報をアップさせていただきます。

株式会社ヤマザワ薬品 EDIシステム情報共有サイト

<https://yamazawa-drg.tisc-edi-portal.com>

- ご連絡・ご質問について
以下のアドレスまでメールにてお受けいたします

株式会社ヤマザワ薬品

E-mail: sys@yamazawa-drg.co.jp

- 連携テストご連絡・ご質問について
以下のアドレスでメールにてお受けいたします。

株式会社ヤマザワ薬品 EDI窓口

E-mail: yamazawa-d-edition@kktisc.co.jp



質疑応答